



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 7 年度小・中学校初任者研修 地区別研修 A ヘき地校研修

- 日 時：令和 7 年 9 月 9 日（火） 9：50～15：40
- 会 場：飯舘村立いいたて希望の里学園（相馬郡飯舘村伊丹沢字山田 380）
- 参加者：小学校教諭 16 名、中学校教諭 22 名 合計 38 名
- 内 容：講話「ヘき地校における学校教育上の諸問題」 施設設備見学
協議「ヘき地校における指導上の諸問題」 授業参観（生活科・社会科）
講義・演習「個に応じた指導の工夫」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後の授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- ヘき地や義務教育学校ならではの強みを生かし、異学年交流や縦割り活動を実施するなど教育環境の **メリットを最大化していくこと**が求められている。また、地域とのつながりを基盤に「**ないものねだり**」ではなく「**あるもの探し**」の視点を大切にし、いかによりよい学びの場にしていくかをチーム学校として考え続けること。
- 演習で共有した実践例を踏まえ、**指導方法や指導体制の工夫**を図り、**個に応じた指導の充実を図ること**。また、**ICT 活用など多様な手立てを組み合わせ**ながら、子ども一人一人の学びを支えること。
- 子どもたちの**実態に応じた教材の開発**や教師による**協働性を引き出すコーディネート**などは、いずれも校種や教科の枠を超えて参考となる実践であり、今後の自身の授業改善につなげていくこと。

研修の感想

- 義務教育学校、ヘき地校にしかできない教育があることを知ることができた。多くの行事、体験を通して成長する子どもの姿をみたいと思った。
- ヘき地校における指導上の課題について学ぶことができた。デメリットを最小化し、メリットを最大化することが大切だと思った。
- 個に応じた指導や ICT の活用には正解はなく、生徒に応じた指導や学習方法などを考え、環境を整えることが大切であると感じた。
- 個に応じた指導をしていく際にも、生徒を理解していないとできないと思った。少人数でも大人数でも生徒一人一人のことを大切にしていくことは変わらないと思った。

